

# 農業科学習指導案

令和4年11月 第3学年 指導者 山田 孝

## 1 単元名 「フラワーアレンジメント」

## 2 単元観

私たちの生活の中で、草花を育てたり飾ったりすることは、住環境の改善、生活の質の向上、生活空間の効果的な演出に役立っている。近年では、草花を利用して精神的効果・身体的効果・社会的効果などを期待する活動も注目されている。本単元では、草花の装飾材料や園芸材料など、生活環境を創造する植物素材として供給される生活場面での利用について学習する。

その中で、草花がもつ装飾的特性や色がもたらす心理的效果を理解するとともに、フラワーアレンジメント制作を通して、基本的な制作技術を身に付け、よりよい作品にしよう課題を見付けながらそれを改善しようとする主体的に取り組む姿勢を養うことを目的とする。

## 3 生徒の実態及び指導方針

生徒はフラワーアレンジメントに興味をもち、本コースを選択している。今まで生花を含めアレンジメント制作経験がある生徒はわずかであり、日々新たな知識や技術の定着を目指し学習に取り組んでいる。多くの生徒がアレンジメントの基本形は習得できているが、自身の作品の長所や短所を適切に捉えることや、他者の作品を適切に評価すること、自ら主体的に作品の課題に気づき、よりよい作品にしようとする取り組みなどが困難な状況である。また、生花を使用した作品は保存期間も短く、時間的制限が多いため、生徒同士が相互に作品の評価活動を行うことも困難な状況にある。

そこで、アレンジメントの幅を広げるため、他者からの視点も意識した作品制作につなげられるように、ICT端末を活用して作品のポートフォリオ化を図るとともに、これらの作品記録を用いてお互いに評価活動を行えるようにしたいと考えた。よりよい作品制作につながるように、各個人のよい点や改善点を共有できるよう指導していきたい。

## 4 研究との関わり

本研究では令和4年度群馬県教育方針の中にある「確かな学力の育成」に向けて、ICT端末を使用した個別最適な学びと協働的な学びを行うことで、従来では困難であると考えられた生花を用いたフラワーアレンジメント作品の評価活動及びポータルサイトを活用した作品のポートフォリオへの蓄積を図る。ICT端末を用いて、制作したフラワーアレンジメント作品の評価活動を行うことで、個々の作品に対する意見の共有を図るとともに、作品を観察する視野を広げる。そして、作品のポートフォリオ化を行うことで、自らの作品の変遷を確認しながら、主体的に作品の改善に取り組む姿勢を醸成することを目指す。

## 5 単元の目標

- (1) フラワーデザインの役割と各種アレンジメントについて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。(知識及び技術)
- (2) フラワーデザインの役割と各種アレンジメントに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する。(思考力、判断力、表現力等)
- (3) フラワーデザインの役割と各種アレンジメントについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。(学びに向かう力、人間性等)

## 6 単元の評価規準

### (1) 知識・技術

フラワーデザインの役割と各種アレンジメントについて理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

### (2) 思考・判断・表現

フラワーデザインの役割と各種アレンジメントに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。

### (3) 主体的に学習に取り組む態度

フラワーデザインの役割と各種アレンジメントについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

## 7 指導と評価の計画（全 30 時間）

時間	●ねらい ○学習活動 ☆ ICT活用	知	思	態	◇評価項目<方法（観点）> 〔記〕：記録に残す評価
1 ～ 4	●様々なアレンジメント制作を通して基本形と花材の役割について理解させる。 ○様々なアレンジメント制作を通して、アレンジメントの基本形とそれぞれの花材の役割について学ぶ（☆）。	○			◇フラワーアレンジメントに関する基礎的な知識・技術を理解している。 ＜ワークシート（知）＞
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〔単元・題材（小単元）の学習課題（単元・題材を貫く問い）〕 各自の作品の相互評価を行い、評価の共有を行うことで、作品の長所や短所を客観的に捉えるとともに、他者の優れた技術を取り込む視点を養う。</p> </div>					
5 ～ 24	●アレンジメントの基本形に用いる技術を身に付けさせる。 ○基本形を基にアレンジメント制作を行い、ICT端末を活用して写真と動画をポートフォリオに蓄積する（☆）。	○			◇フラワーアレンジメントの基本形の型や、そこに使用される技術を身に付けている。 ＜ミニテスト、作品（知）〔記〕＞
25 ～ 26	●ポータルサイトから評価活動に協働的に取り組み、自らの作品に取り込める視点を捉えさせる。 ○各自の作品をポータルサイト上で展示した作品展の中で、それぞれの作品について評価活動を行う（☆）。			○	◇評価活動を行う中で、他者の作品や受けた評価から、自らの作品制作に生かせる視点を捉えようとしている。 ＜ワークシート、表計算ソフト、アンケート作成ソフト（態）〔記〕＞
27 ～ 29	●これまでの評価活動を基に自らの作品の改善点を考えさせ、主体的に改善させる。 ○評価活動の評価を基に、自らの作品を改善する。		○		◇評価活動を通して他者の視点を意識し、作品の長所や改善点を自らの作品に取り入れることができている。 ＜ワークシート、作品（思）〔記〕＞
30	●ポートフォリオを確認し、作品の変遷を主体的に捉えさせ、今後の作品制作において必要な力を考えさせる。 ○年間を通して制作したアレンジメント作品のポートフォリオを確認し、今後の作品制作において必要な力をグループで話し合う（☆）。			○	◇年間の作品一覧を見直すことで、自らの成長と今後の制作において必要な力を捉えようとしている。 ＜ポートフォリオ（態）〔記〕＞

## 8 本時の展開 (25/30 時間目)

### (1) ねらい

作品の評価活動を通して、他者の作品から自分の作品の改善点を見付けることができるようにする。

### (2) 準備

教科書・ICT端末・ワークシート・筆記用具

### (3) 展開

時間	○学習活動 ・想定する生徒の意識 ☆ICT活用	◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ●努力を要する生徒への支援 ◇評価項目<方法(観点)>
導入 5分	1 評価活動を通して、自身の作品の改善点を見付ける意義を説明する。 ○ポートフォリオを確認し、改善できた点をワークシートに記入する(☆)。 ・他者の作品から、自らの作品に取り入れられる部分を考えることが本時の目標なのだ。	◎ポートフォリオの確認を通して、自らが得意としている点や改善しようとしている点を再確認させる。 ○前回の評価活動を受けて考えたことや評価のポイントを確認する。 ●前回の評価活動を思い出させ、活動から得られたことを書き込むよう促す。
<p><b>[本時の学習課題] (めあて)</b></p> <p>作品の評価活動を行うことで、作品の長所や短所を客観的に捉えるとともに、他者の優れた技術を取り込む視点を養う。</p>		
展開 ① 18分	2 過去に作成したフラワーアレンジメントの写真・動画を見ながら評価活動を行う。 ○評価規準を基に、表計算ソフトへ他者の作品の評価を入力する(☆)。 ・自らの作品に取り込める技術を考えながら、よい点やアドバイスを入力しよう。	◎評価活動では、特に自らの作品をよりよくできる技術に着目しながら評価を行うよう指示する。 ○評価内容は表計算ソフトへ記入させる。 ●評価規準が分からない場合は表計算ソフトやポータルサイト上の評価規準を再度確認するよう促す。
展開 ② 13分	3 グループ内で評価活動の結果を共有する。 ○他者からの評価を表計算ソフト上で確認する(☆)。 ○評価のポイントについて評価者が言葉で伝えるとともに、制作者も制作時の意図を説明する。 ・他者の作品を見ることや評価を受けることで、新たな視点に気付くことができた。	◎評価のポイントを相手に伝え他者からの評価、他者作品から自らの作品に取り込める部分を考えさせる。 ○評価後の評価ポイントを伝え合う活動の中で、制作者も作品制作の意図などを端的に説明する。 ●グループ内での発言を促すため、順番を決め必ず発言させるようにする。
展開 ③ 6分	4 他者からの評価を受け、次回の作品にどのように生かすかをワークシートに書き、ペアで共有する。 ○次回の作品に生かす部分を具体的にワークシートに記入し、ペアで発表する。 ・次回の作品には改善点を反映させたい。	◎他者からの評価を受け、次の制作に生かすことができる部分や、なぜそのように感じたのかをワークシートに書き出させる。 ○他者からの評価を受け自らの作品制作に生かすことができる部分、そのように感じた理由をペアワークで共有し、具体的な意見を述べさせる。

ま と め 8 分	<p>5 本時の振り返りを行う。</p> <p>○本時の振り返りをアンケート作成ソフトに入力する（☆）。</p> <p>・作品をよりよくするための視点やヒントを得ることができた。</p>	<p>◎本時の内容で学んだこと、今後の自らの作品制作に生かせる点について振り返りを行わせる。</p> <p>◇評価活動を行う中で、他者の作品や受けた評価から自らの作品制作に生かせる視点を捉えようとしている。</p> <p>＜ワークシート、表計算ソフト、アンケート作成ソフト（態） [記] &gt;</p>
-----------------------	---	--

(4) 板書計画

【作品のポートフォリオ】



【ポータルサイト上の作品展】



【評価活動シート】

評価者	制作者	花材の特徴 (FPがしっかり分かるか)	色の配置 (配色や見え)	創造性 (よいと感じた点)
○○ ○○ から	○○ ○○ へ			
	○○ ○○ へ			
	○○ ○○ へ			